

名古屋テレビ所蔵

『美人画 - 春信、歌麿から夢二、深水まで - 』



浮世絵美人コンテスト投票コーナー

皆さんの美人画に対するコメントが寄せられています

開館4周年を記念する中山道広重美術館特別企画展覧会「美人画」。名古屋テレビ放送が所蔵する約8,000点の珠玉の浮世絵コレクションから、美人画の名品261点をお借りして展観しています。

11月8日からは後期展が始まります。現在展示している作品は、ほとんど展示替えとなりますので、前期展をまだご覧になっていない方は、どうぞお早めにお越しください。

夢見る乙女のごとき鈴木春信、こぼれるような^{あいきょう}愛嬌と色気を見せる喜多川歌麿、伝法、あるいはあだっばいという言葉が想起される溪斎英泉、粋と張りの世界を生きる歌川国貞、りんとした気概を見せる月岡芳年、大正ロマンの竹久夢二、清潔な趣を見せる伊東深水の作品など、ほぼ200年間の美人が勢ぞろいしています。

今回の展覧会では、展示をより楽しんでいただきたく、各種のイベントをご用意しました。一つ目は「美人画スタンプ」。愛知万博のシャチハタマークタウン内ワークショップで行なわれていた浮世絵スタンプ体験を、当館でも体験していただくことができます。10版重ねた後には歌麿の美人画の出来上がり、という仕組み。また二つ目は「浮世絵美人コンテスト」です。展示されている作品の中から、一番お好みの美人に投票していただく、というものです。

名古屋テレビ所蔵の浮世絵版画はなかなか見ることでできない珍しい作品ばかり。どうぞこの機会をお見逃しなく。

12月4日(日)まで開催中

毎週月曜日(祝日を除く) 祝日の翌日(土日祝日を除く) 休館
会期終了後、12月5日(月)～7日(水)まで展示替え休館します。

編集後記

日ごとに寒さが増してきました。皆さんはどんな秋をお過ごしでしょうか。今回「輝く恵那人」のコーナーで、いわむら一斎塾理事長の堀井さんにインタビューをしました。岩村町出身の儒学者、佐藤一斎について、大変貴重な話を聞くことができました。今まで言志四録に書かれた言葉の一つ一つは、日常生活の中で目にしてきましたが、本を開いて読む機会がありませんでした。今回の話を聞いて、多大なる人たちに影響を与えた一斎の教えを一度じっくりと読んでみたいと思いました。

佐藤一斎をはじめ、恵那市出身の偉人は多数みえます。そんな先人の教えから刺激を受けながら、今後の広報編集に取り組みたいと思います。

宮

次号は11月15日号

発行日は11月15日(火)です

広報えな No.24

2005年(平成17年)11月1日発行

発行 恵那市役所 / 編集 秘書広報課
岐阜県恵那市長島町正家1丁目1番地1

☎26-2111 / ☎25-6150

<http://www.city.ena.gifu.jp/>

✉info@city.ena.gifu.jp